

選考結果総括表

総務省

役職		現任者				任命予定者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任 年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
(独)平和祈念 事業特別基金	理事	笹本 健	60	H19.10.1	総務省 大臣官房政策評価審 議官 (財)簡易保険加入者 協会監事 [OB]	福井 健一	61	岩谷住建(株)相談役	応募総数 36名 ↓ 書類選考 ↓(6名) 面接 ↓(2名) 理事長が選任 ↓ 総務大臣に協議

※ 公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載。

独立行政法人平和祈念事業特別基金役員名簿新旧対照表

現任者							任命予定者			任命権者	発令予定日
役職	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢	前歴		
理事長 (非常勤)	増田 弘	62	H22.2.2	4	H22.9.30 (注)	東洋英和女学院大学 国際社会学部長				総務大臣	
理事	笹本 健	60	H19.10.1	2	暫定再任	総務省大臣官房政策 評価審議官	福井 健一	61	岩谷住建(株)相談役	理事長	H22.4.1
監事 (非常勤)	横堀 裕之	62	H20.10.1	2	H22.9.30 (注)	公認会計士				総務大臣	
監事 (非常勤)	黒沢 文貴	56	H17.3.1	2	H22.9.30 (注)	東京女子大学教授				総務大臣	

(注) 平和基金は平成22年9月末に解散予定のため、実際の任期も解散までとなる。

(独) 平和祈念事業特別基金理事選任理由

(法人の使命)

平和基金の使命は、今次の大戦における尊い戦争犠牲を銘記し、かつ、永遠の平和を祈念するため、恩給欠格者・戦後強制抑留者・引揚者の労苦について国民の理解を深めること等により、これらの関係者に対して慰藉の念を示す事業を行うことにある。

(本ポストのミッション)

本ポストには、業務全般について理事長を補佐し、組織の管理及び業務を円滑に統括することが求められる。

特に、平和基金は、本年 9 月末までに解散するので、解散に向けた作業を含め、円滑かつ着実な業務管理をすることが求められる。

(選考プロセス)

選考委員会は、36 名の応募者の書類選考を行った上で、これを通過した 6 名に対する面接を行い、適任者 2 名を選考した。任命権者である理事長は、選考委員会の結果を踏まえ、総務大臣との協議を経た上で、福井健一氏を選任した。

(任命理由)

福井氏は、民間企業において組織のマネジメント経験を有している。また、面接を通じ、人物のバランスが取れていると認められることや、自らの経験を生かし社会の役に立ちたいといった情熱を持つことなどが、高く評価された。

理事長もそうした点に大いに期待しているところである。

選考委員会の属性について

【総務省】

- ・ 独立行政法人平和祈念事業特別基金理事

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

- ・ 大学教授 4名
- ・ 会社役員 1名

計 5名